

もぐもぐ もりもり 食べる本



ポリーとはらぺこオオカミ

キャサリン・ストー＝作／マージョリー・アン・ワッツ＝絵／掛川 恭子（かけがわやすこ）＝やく

☆紹介文☆

オオカミは、何とかしてポリーを食ってやろうと、いろいろな方法（ほうほう）で、ねらってきますが…。おなじみのむかし話が出てきます。

✿クイズ✿ オオカミが味見をして、口の中を大やけどしてしまったお菓子（かし）は何でしょう。

①チョコレートココア ②タッフィー ③プディング ④パイ

火曜日のごちそうはヒキガエル

ラッセル・E・エリクソン＝作／ローレンス・ディ・フィオリ＝絵／佐藤 涼子（さとうりょうこ）＝やく

☆紹介文☆

ヒキガエルのウォートンがミミズクにつかまってしまいました。ミミズクのたん生日のごちそうになってしまうのでしょうか。

✿クイズ✿ ヒキガエルのウォートンはミミズクにつかまります。そのミミズクに、ウォートンは何という名前を付けましたか。

①ジェyson ②ジャック ③ジョージ ④ジミー

てんぷらぴりぴり

まど・みちお／杉田 豊（すぎたゆたか）＝画

☆紹介文☆

本の題名にある「ぴりぴり」は、お母さんがてんぷらをあげる音です。ほかにも、すてきな言葉がたくさんあります。

✿クイズ✿ お母さんが天ぷらをあげているとき、「ぴりぴり」と聞こえた具材は何でしょう。

①シソの実 ②イモ ③シイタケ ④ニンジン

食べもの記

森枝 卓士（もりえだたかし）

☆紹介文☆

世界中の市場や家をたずねて、さまざまな食べ物や食べ方を写した写真が、ゆたかな「食の文化」を見せてくれます。

✿クイズ✿ 筆者は、食の文化の豊かさについてどのように言っているでしょう。

①アジアの料理がいちばん豊かだ。 ②「違（ちが）い」はあっても「上下」はない ③研究されるとさらに深い食文化となる ④先進国になるほど豊かになる。

銀のほのおの国

神沢 利子（かんだわとしこ）＝作／堀内 誠一（ほりうちせいいち）＝画

☆紹介文☆

たかしとゆうこがとつぜん引きこまれた世界は、動物たちの王国でした。そこでは、何を信じるか自分で選んでいかなければ、一歩も進めません。

✿クイズ✿ 「生きるということは食べることだ」。これは自然の厳しいおきてだが、その中でも許されることと許されないことがある。物語の中で、世界を支配しようとして命をもてあそぶのは、どの一族でしょう。

①青イヌ ②トナカイ ③黒うさぎ ④巨人

知ろう 食べよう 世界の米

佐藤 洋一郎（さとうよういちろう）

☆紹介文☆

身近な穀物を通して見る、食と風土との関わり。
世界中の人々が食べている米。その生産法や食べ方はさまざまだ。稲作（いなさく）や米料理と、気候に基（もと）づく風土との関わりに着目することで、食と暮らしの関係が見えてくる。

✿クイズ✿ 穀物で酒をつくるときには、穀物の中にあるデンプンを糖にし、それを発酵（はっこう）させてつくります。デンプンを糖にする三つの方法のうち、一つ目は「種子を発芽させる」、二つ目は「麴（こうじ）を使う」です。さて、三つ目は何でしょう。
①塩水をふくませる ②口でかむ ③足でふむ ④すりつぶす

英国一家、日本を食べる

マイケル・ブース

☆紹介文☆

世界一エキサイティングな食の国、ニッポン。
イギリス人の一家がたちまちとりこになった日本の食文化とは。焼きそばから懷石（かいせき）料理まで、日本食の魅力（みりよく）を鋭（すど）い観察眼と輕妙（けいみょう）な語り口でつづる。

✿クイズ✿ 懷石（かいせき）は、料理の究極の表現の象徴（しょうちょう）とされています。京都（きょうと）の老舗料亭（しにせりやうてい）の料理長村田（むらた）氏は、懷石の二つの要素を「何と何」と言っているでしょう。
①わびとさび ②心身の栄養と季節 ③味と気品 ④思いやりとてなし

負けないパティシエガール

ジョーン・パウアー

☆紹介文☆

読んだら、甘（あま）いカップケーキが食べたくなる。
パティシエになることを夢見る少女、フォスター。毎日はお菓子（かし）のように甘くはないけれど、彼女（かのじょ）はひたむきに困難に立ち向かう。

✿クイズ✿ フォスターはカップケーキの腕前（うでまえ）だけを武器に、世の中に立ち向かっていきます。フォスターは「料理は人生」であるから、ほかの人と分け合いたいと言います。そして「○○」ために必要と言います。○○とは何でしょう。
①ゆっくり休む ②まえに進んでいく ③夢をかなえる ④希望を持つ